



## 豊川市民病院 院長 松本 隆

近隣地域医療機関の皆様には、平素より当院との地域医療連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本病院便覧は、平成 11 年当院に病診連携室が設置されたのを機に発刊しましたが、7 年前の平成 25 年に新病院が開設した際の第 15 版の発行を最後に医師の個人情報の問題、病院ホームページとの情報の重複などから 5 年以上にわたり発行を見合わせてきました。

しかしながら、この間に当院の常勤医師は 100 数名から 130 数名と増加し、3 次救急医療機関としての指定、地域連携支援病院としての承認を受けるに至りました。これに伴い当院の医療・診療内容も格段に充実し、以前では対応困難であった多くの疾患や手術・検査等が可能となりました。

10 年前（平成 22 年）には、紹介率 35.2%、逆紹介率 22.8%、救急搬送台数約 5,400 台でしたが、令和元年度には紹介率 60.5%、逆紹介率 85.6%、救急搬送台数約 7,000 台と飛躍的に増加しています。

また、平成 29 年度に開始した登録医制度では、当初、豊川市内を対象とし、157 医療機関、237 名の医科・歯科の先生方にご登録いただき、翌平成 30 年度には、東三河全域を対象とし、豊橋市の 197 医療機関、290 名の医科・歯科の先生方などを始め、現在では東三河全体で 439 医療機関、634 名の医科・歯科の先生方にご登録いただいております。東三河全体の中核病院としての重責を痛感していると共に、地域の医療機関の皆様・当地域にお住まいの皆様の期待に応え、その責務をしっかりと果たしていきたいと考えています。

当院では、来年早々（令和 3 年初頭）に新しい放射線治療装置として最新型のトモセラピーの導入・運用開始が決まっています。また、最新のロボット手術装置である「ダ・ビンチ」の導入も検討しており、なお一層高度医療・先進医療に対応出来る体制を整えていきたいと考えています。

これら医療機器や設備の体制強化に合わせ、数年のうちには「愛知県がん診療連携拠点病院」の指定を受けるため職員一同一丸となって準備を進めています。

このような中、先生方から当院へ患者さんをご紹介いただくにあたり、その一助になればと思い病院便覧を再刊させることといたしました。

当院医師・歯科医師の紹介や医療内容、診療実績、各診療科の得意分野など可能な限り多くの情報を掲載しましたが、まだまだ記事の内容が不十分で情報を伝えきれていないかもしれません。今後も当院の強みをしっかりとアピールできるよう改訂を重ねていきたいと考えています。

引き続き、病院職員一同、尚一層地域連携を強化していきたいと考えていますので、関係各位のご協力を切にお願い申し上げます。